上越市立城西中学校 校長 五十嵐 守男

今後の感染症への対応について

新年度が始まりました。今年度も、当校の教育活動にご理解ご協力のほど、お願いいたします。 さて、標題のことにつきまして「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュ アル」(文部科学省)の改訂版及び上越市教育委員会からの通知により、今後、下記のように対応し ていまいります。

記

1 マスクの着用について

- (1) 生徒及び教職員ともに、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とします。ただし、マスクの着用を推奨する必要がある場面や状況も考えられることから、マスクを携行しての登校を、当面の間行ってまいります。お子様には、ハンカチ、ティッシュに加え、マスク及びマスク入れ(清潔なもの)の携行を習慣化されるようご指導ください。
- (2) 「感染のリスクが比較的高い学習活動」としては、以下のようなものが想定されます。
 - ① 【各教科等共通】対面形式となるグループ活動
 - ② 【音楽】合唱及び演奏
 - ③ 【美術】共同制作
 - ④ 【保健体育、運動部活動】組み合ったり接触したりする活動
 - ⑤ 【家庭】グループで行う調理実習

これらの場面においては特に、 $\lceil 2$ 方向の窓を開けての常時換気」 $\lceil CO_2$ モニターによる計測」 「大声での会話は控える」「対人距離の確保」等を継続してまいります。

なお、①~④の場面においては、マスクの着用を強制することはいたしませんが、⑤家庭科の授業におけるグループで行う調理実習や学級での給食当番の際には、マスクの着用を推奨します。

- (3) 基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安から<u>マスクの着用を希望する生徒</u>、また、健康上の理由により<u>マスクを着用できない生徒</u>もいますので、生徒に、学校や教職員がマスクの着脱を強いることがないようにし、生徒自身の判断による着脱を推奨してまいります。
- (4) 登下校時に電車やバスを利用する場合や、校外学習等において医療機関や高齢者施設等を訪問する場合など、マスクの着用が推奨される場所や場面においては、マスクの着用を推奨します。
- (5) 給食等、食事をとる場面においては、引き続き、食事前後の手洗いの徹底、机を向かい合わせにしない、大声での会話は控える等の配慮を継続することとしますが、長く続いてきた「黙食」は必要ないこととします。

2 濃厚接触者の特定について

新潟県は、3月23日以降、幼稚園、小・中学校においては、新型コロナウイルス感染症に係る濃厚接触者の特定を要請しないこととし、上越においても同様に濃厚接触者の特定を行わないことになりました。

以上につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。今後の状況によって、対応が変更になる 場合は、改めてお知らせします。ご不明な点等ございましたら、担当までご連絡ください。

<担当>

城西中学校 教頭 近 藤 和 久 学校 TEL 025-523-7222